

町の考えを問う

9議員が一般質問に立つ

全質問事項

田中紀吉

- 1. 地域力創造アドバイザー制度の導入を
- 2. ときがわ町の特産品の取り組みについて

山中博子

- 1. 当町における空家・特定空家等の現状と対処は
- 2. 空き家掘り起し業務委託の現状と今後は
- 3. 「ときがわウォーキングチャレンジ 2021」の成果と課題は

野原和夫

- 1. いのち、暮らしを守る対策を

長島金作

- 1. 子どもたちのスケートボード練習場について
- 2. 明覚駅に南北連絡通路の設置を
- 3. 寄贈者に対する感謝の表現について

神山俊

- 1. 子育て支援の拡充を
- 2. キャッシュレス決済の導入を ー支払方法の選択肢を増やそうー
- 3. 若者の声を想いを政策に ー当事者達に聞こうー

岡野茂

- 1. 農林業の活性化について

小島利枝

- 1. 社会的孤立対策について
- 2. デジタル社会に向けて ーマイナンバーカード普及への後押しをー

前田栄

- 1. 農地付き住宅の売買について

岩田鑑郎

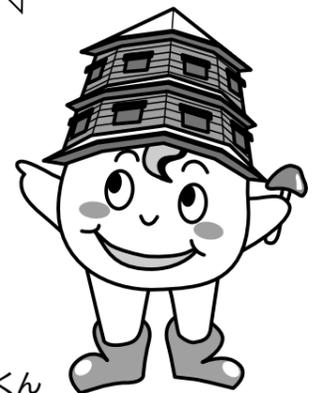
- 1. 現在までに行った町の新型コロナ感染症の対策、対応について
- 2. 平成30年度以降の施政方針で述べられている施策について伺う
- 3. 遊休農地について

一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、執行部に対し疑問点をただしたり、政策の変更、是正、あるいは新規施策の提案などを行うことです。

ときがわ町議会では、質問は一問一答方式であり、一議員あたり質問答弁を含めて60分以内の制限があります。

また、質問議員に対して執行部側から質問ができる反問権が認められています。



大野くん



当町における空家・特定空家等の現状と対処は

町長 現在の正確な空家戸数は不明。特定空家はない。

山中博子

相談内容が様々なので窓口を分担して対応



問 地域独自の課題解決のため、外部専門家（地域力アドバイザー）を招聘し指導・助言を受けながら取り組む制度で、必要な経費は特別交付税で措置されるものである。導入をすべきと考えるが。

町長 必要な場合には、積極的に活用したい

田中紀吉



答 今後町が取り組む地域活性化事業において、指導・助言が必要な場合には、積極的に活用をしたい。

問 ときがわ町の特産品の取り組みについて

答 キウイフルーツの選定、

経過、目標は。

答 町内で広く栽培され、優れた栄養バランス、身近に眠る資源の特産化を目的で選定した。栽培人口100人、西平ほ場で令和6年度に500kg、4千個を目標に栽培している。

問 過去の取り組みについての総括・検証はどのように実施したのか。

答 原木しいたけ、まいたけ、なめこ、のらぼう菜、青なす、アピオス、エゴマ、手作りみそなどの栽培や加工に取り組んだが、ときがわ町の代名詞となるような特産化には至っていない。

問 山椒栽培協議会との連携の考えは。

答 積極的に支援し特産化につなげたい。

問 人が住んでいても敷地の管理がされず近隣が困っている時どう対処するのか。

答 地権者に適正管理を依頼したり、困っている方のできる範囲で相談に応じる。

問 空き家掘り起し業務委託の現状と今後は

答 空き家掘り起し業務を時給2千円で不動産会社社長に委託しているが、自営の不動産業との区別はつくのか。

問 毎月の報告書で確認し不動産取引に当たる分は支払っていない。

問 不動産業者の方は掘り起し作業まではやっていただけないとのことだが、町長はどう考えているのか。

答 はたから見ると少し灰

色っぽい所があるのでと見られるが、疑念を生じることがないよう進めていくのでご理解いただきたい。

「ときがわウォーキングチャレンジ2021」の成果と課題は

問 記録用紙全戸配布に対して賞品数が足りないのでは。

答 歩こうというモチベーションが下がらないように何らかの形で検討する。

